# 平成24年度

# 事業計画書

# 基本理念

明るく、清潔な施設 温かく、思いやりのある施設 家族、地域に開かれた施設 安心、安全で堅実な施設 を、基本理念として 利用者皆様の尊厳を守り、 質の高いサービス提供に努めます。

社会福祉法人 こもはら福祉会

# 目 次

はじめに・・・・・・・・・・・	• • • • • • • • • • • • • • • • • • • •
総合的な目標・・・・・・・・	$\cdots \cdots 2$
(1) 経営戦略	
(2) その他の重点項目	
〈第1はなの里〉	
(1) 特別養護老人ホーム	3
(2) ショートステイ	
(3) デイサービス	4
(4) ヘルパーステーション	5
(5) 居宅介護支援事業所	
(6) ケアハウス	6
〈第2はなの里〉	7
(1) 特別養護老人ホーム	$\cdots \sim 7$
(2) ショートステイ	
(3) 老人デイサービス	8
(4) ケアハウス	
〈第3はなの里〉	10
(1) 特別養護老人ホーム	
(2) ショートステイ	
/陪字女士授批机\	
(P古石义极肥政/・・・・・	• • • • • • • • • • • • • • 12–13
〈グループホーム〉	
〈保育園〉	15
	15
	16

#### はじめに

消費税の引き上げ分は原則、年金、医療、介護、少子化の社会保障4経費に充てる目的税とすることを明示のうえ、社会保障・税一体改革の素案が正式決定されましたが、一方でデフレの脱却とムダの削減が先との異論も聞かれ、関連法案も含めた先行きに不透明さが残っています。

しかし、急速な少子高齢化が進むなか、社会保障給付金を賄う財源の確保問題はこれ以上先送りできず、消費税引き上げとムダの削減、国民にとっては「双方とも今すぐ必要」が真意であり、政府には納得いく説明責任を果たし理解を得たうえで不断の実行力が求められるところであります。

こうした方針に沿って、介護保険制度の見直し、介護報酬の改定も今年度から 実施されます。特に介護報酬の改定については、①地域包括ケアシステムの基盤 強化②医療と介護の役割分担・連携強化③認知症にふさわしいサービスの提供④ 質の高い介護サービスの確保を基本柱とする内容で、我々施設側にとっては厳し い内容となっております。

明らかに運営内容の再検討が急がれる事業もあり、総じてどの事業も加算対応を実施しなければ減収を覚悟せざるを得ない状況にあります。

我々法人としましては、事業を開始し2年目を迎えます第3はなの里並びに桔梗が丘保育園の更なる充実を図りますとともに、すべての事業において利用者様の目線にたった質の高いサービス提供に向け、求められるニーズや制度にふさわしい体制を俊敏に確立し、事業主体の差別化に勝ち残っていかなければなりません。

これらに対応するためには、組織力の強化と人材育成を両輪とした事業運営が 重要な課題でありますことから、今期より法人全体を統括する本部機能の明確化 と事業部制の導入により、効率的な事業推進と責任体制の強化を図ってまいりま す。

併せて全職員がなお一層、安全の確保と危機管理(防火、防災)に取組むとともに地域の様々な福祉ニーズを把握して積極的な貢献活動を実践する等、公益性を再認識し、開かれた法人として皆さまの信頼にお応えできるよう、こころしてまいります。

#### 総合的な目標

#### (1) 経営戦略

法人として、業態の動向や制度改定に対して俊敏な対策を講じ、成果に繋げる機動力が不可欠であり、加えて事業規模の拡大に伴う体制強化の必要性から、今期より事業部制の導入と法人本部の創設を実施致します。

それぞれ部門ごとの目標と業務分掌・責任体制の明確化は勿論でありますが、法人全体として互いに補完・連携を強化しての相乗効果、情報の共有化等での総合力の発揮が求められるべきであり、その体制づくりの一歩としてスタートさせたい。

#### ① 人材育成と確保(人財)

- 新任職員の早期戦力化と人事交流促進による組織の活性化
- 人事考課制度充実による一人ひとりの資質向上と適正評価による登用
- 中間管理職の養成、専門職の育成 (研修の実施)
- ユニットケア研修の実施
- キャリアアップの仕組みづくり (各種資格の取得支援)
- 働きよい職場環境づくり (労働・衛生管理と時間外勤務の解消)

#### ② サービスの提供

- 事業開始2年目となる第3はなの里、桔梗が丘保育園の更なるサービスの向上
- 新しく、ニーズに合った福祉サービスへの取り組み
- 個別・ 地域重視に適合した高品質サービスの提供
- 環境変化に機敏に対応した細やかなサービスの提供

#### ③ 財務管理(法人経営)

- 財務の自主・自立経営 (事業部制による責任経営)
- 予算・補正予算等に関する統括管理 (企画経営部→経営効率化委員会)
- 全体を統制した堅実経営の堅守 (企画経営部→経営効率化委員会)
- 短期・中期の健全な収支体制の確保 (企画経営部→経営効率化委員会)

#### 4)情報

- 財務資料等の情報開示、事業所毎の情報の共有化
- 広報誌(はなの里だより)・ホームページ等の活用による広報活動の推進
- 家族・地域住民とのコミュニケーション強化
- ボランティア活動の積極的な受け入れ

#### (2) その他の重点項目

#### ① 給食内容の充実(委託先との連携強化)

- 食材の安全管理と衛生管理体制の徹底、第1はなの里厨房システムの更新検討
- 美しい盛り付けで食欲をそそり、体に良い食事の提供
- 行事食事の取り入れ

#### ② 危機管理への取り組み強化(各施設ごと・全体管理)

- 防火・防災機器の定期点検(各施設ごと)
- 防災・避難訓練の定期的実施(各施設ごと)
- 重要な初期対応のマニュアル化、災害発生時における地域との連携体制の確立

#### ③ 健康・安全・衛生管理の徹底

- 衛生管理の推進、感染症の発生及び蔓延の防止
- 職員の健康保持と健康障害の防止促進
- 労災防止と職場環境の点検

#### ④ 相談、苦情への対応

- サービス内容の不満、苦情、意見聴取後の適切な対応
- 権利擁護や生活の質の向上相談
- コンプライアンス・リスク対応

# 第1はなの里 事業計画

### ■ 特別養護老人ホーム (50 床) ■

基本方針	<ol> <li>安心・安全・人間の尊厳を大切に、入所者が毎日を自分の意思で自分らしく心安 らかに暮らせる生活を支援します。</li> <li>専門職としてふさわしい知識・技術の向上を目指し、常に高品質のサービス提供 に努めます。</li> </ol>
運営の目標	<ol> <li>施設サービス計画に基づき、入所者の意思および人格を尊重し、常に入所者の立場に立った個別サービスの提供を目指します。</li> <li>入所者の重度化、認知症の多様化は避けられず、尊厳と安心が約束されるケアを全員が実践いたします。</li> </ol>
年間行事予定	月別行事4月 お花見5月 遠足7月 七夕祭り8月 夏祭り納涼盆踊り大会(施設全体行事)9月 敬老祝賀会(施設全体行事)10月 秋の遠足11月 運動会12月 クリスマス&年忘れ会(施設全体行事)1月 新年祝賀会(施設全体行事)2月 節分 3月 ひな祭り定例行事音楽療法やお誕生日会等の実施その他地域やボランティア、ご家族との積極的交流
実習生受入予定	三重県立白鳳高等学校・三重県立あけぼの高等学校・ニチイ学館津校
職員研修	<ul><li>① 三重県、県社協、名張市、全国・県老施協等主催の各種研修</li><li>② 専門性、職能別の外部研修への参加</li><li>③ 施設内研修</li><li>④ その他、職員の資質向上に資する研修</li></ul>

### \*\*\* ショートステイ (20 床) \*\*\*

	1. 在宅生活を支える介護サービスとして、利用者・ご家族に喜んでいただける時間と場所を安全に提供できる施設を目指します。
基本方針	2. 利用者・ご家族のニーズにお応えできるサービスを提供するため、ご家族や関係 機関との連携を積極的に図っていきます。
	3. 専門職としてふさわしい知識・技術の向上を目指し、常に高品質のサービス提供に努めます。

運営の目標	<ol> <li>自宅等で生活されている要介護状態の皆様に、介護保険法の定める介護サービスを提供し、在宅で自立した日常生活が営めるよう支援します。</li> <li>地域や関係機関との連携、情報の収集により、居室の充足率95%を目指します。</li> </ol>
年間行事予定	月別行事4月 お花見5月 遠足7月 七夕祭り8月 夏祭り納涼盆踊り大会(施設全体行事)9月 敬老祝賀会(施設全体行事)10月 秋の遠足11月 運動会12月 クリスマス&年忘れ会(施設全体行事)1月 新年祝賀会(施設全体行事)2月 節分3月 ひな祭り
職員研修	<ul><li>① 三重県、県社協、名張市、全国・県老施協等主催の各種研修</li><li>② 専門性、職能別の外部研修への参加</li><li>③ 施設内研修</li><li>④ その他、職員の資質向上に資する研修</li></ul>

# ■ デイサービス (40 名) ■

基本方針	利用者の心身の特性を踏まえた上で、その有する能力に応じて自立した日常生活を営むことができるよう、必要な日常生活上の世話及び機能訓練等の介護、その他必要な援助を行います。
運営の目標	在宅サービス事業所として、自宅等で生活される利用者やそのご家族、地域の人々の 思いに応えられるように心のこもった介護サービスの提供を行い、自立した在宅生活 が維持向上できるよう支援します。
年間行事予定	月別行事4月 お花見 8月 夏祭り盆踊り大会(施設行事)9月 敬老祝賀会(施設行事)・運動会 10月 郊外見学12月 クリスマス&年忘れ会(施設行事) 1月 新年祝賀会(施設行事)
実習生受入予定	介護福祉士 ・ ヘルパー資格取得の施設研修生受け入れ
職員研修	<ul><li>① 名張市主催の事業者会議・研修</li><li>② 三重県、県社協等主催の研修会</li><li>③ 施設内研修 ④ 職員の資質向上のための研修会</li><li>⑤ 介護報酬改定に伴い、職員の資格取得に向けた指導及び啓発</li></ul>

### \*\*\* ヘルパーステーション \*\*\*

基本方針	愛情・誠意・技術を三本柱とし、質の高いサービスを提供します。
運営の目標	利用者の尊厳と自立を守り、利用者及びご家族との信頼関係を大切にしていきます。
年間行事予定	各種施設全体行事へのサポート等
職員研修	登録へルパーを含めたすべての訪問介護員に対して、個別の研修計画を作成し、計画に沿った研修の実施により事業所全体の資質向上に努めます。また、利用者に関する情報、サービス提供に当たっての留意事項の伝達、訪問介護員の技術指導を目的とした会議を月1回以上開催し、質の高いサービス提供に努めます。 ① 名張市高齢・障害者支援室主催の事業所会議、各種研修会 ② 三重県、県社協等主催の各種研修会 県社協主催の研修会については、年間予定が策定され次第、すべての訪問介護員に対して個別の研修計画を作成します。 ③ 施設内研修、その他訪問介護員の資質向上に資する研修 ・事業所会議 毎週最終週 17:30~ 1時間程度 サービス提供責任者が主宰し、利用者の情報、サービス提供時の留意事項の伝達等を目的とします。 ・事業所内研修 随時 サービス提供責任者が主宰し、訪問介護員の技術指導を目的とします。毎回テーマを設定し、てきせつな教材・人材を活用して実技を含めた技術指導を実施します。

### **居宅介護支援事業所**

基本方針	利用者・ご家族や地域の人々に信頼され期待される、社会的評価の高い事業所となることを目指します。
運営の目標	<ol> <li>要介護状態となった利用者及び名張市地域包括支援センターの委託を受け、利用者の心身の状態や環境に応じた、適切な介護サービスの提供が確保されるよう支援します。</li> <li>介護や支援が必要な状態になった利用者が、可能な限り自立して自宅で生活できるために、適切な介護保険サービスが提供されるよう配慮し、専門性に基づいた事業運営を行います。</li> <li>特定事業所加算取得事業所として積極的に支援困難ケースを受け入れるため、常に名張市地域包括支援センターとの連携を図っていきます。</li> </ol>
年間行事予定	11月~1月にかけて 蔵持、梅が丘、薦原地区での家族介護教室開催

利用者に関する情報、サービス提供にあたっての留意事項の伝達等を目的とした会議を概ね週1回以上開催し、質の高いサービス提供に努めます。

#### 職員研修

- ① 介護支援専門員現任研修・介護支援専門員更新研修(有効期限対象者) 主任ケアマネジャー研修(該当者)
- ② 名張市地域包括支援センター主催のケアマネジャー研修
- ③ 名張市高齢・障害者支援室主催の事業所会議、研修
- ④ 三重県、県社協等主催の各種研修会
- ⑤ 施設内研修、その他介護支援専門員の資質向上に資する研修

### ■ ケアハウス (20名) ■

基本方針	高齢者の特性に配慮した住みよい住居を提供し、利用者の自主性を尊重して入居者が明るく心豊かな生活ができるよう相談・助言等の援助、食事の提供、入浴設備の提供、疾病、災害等緊急時の対応、居宅サービスへの協力、余暇活動の支援等、利用者がその有する能力に応じ自立した日常生活を営むことができるように万全を期します。 1. 入居者が健康で活動的な生活が営まれる支援を行います。 2. 入居者間の秩序の維持や円満な関係が築ける環境を構築します。 3. 経費については無駄を省き、効率的な執行を心がけ、安定した運営をします。
運営の目標	人・自然・文化を基調に ア 個人のやる気を起こす イ 継続できるしくみづくり ウ 実践できる環境の整備を行い 協調・思いやりを持ち、信頼関係を深め、 『 互いに感謝の気持ちがかもし出せる 』 施設づくりを目指します。
年間行事予定	継続事業 買物ツアー・読書会・音楽療法・散歩・体操・福祉園芸・生け花 月別行事 季節のドライブ・食事ツアー(名張のうまいもんめぐり)・健康診断・避難訓練 お茶会・親睦パーティー・家族との交流会 自治会(ひまわり会)事業 定例会・入居者の歓迎、送別会・お誕生会
職員研修	① 三重県、県社協、老施協主催の各種研修 ② 施設内研修、その他、各職種の資質向上に関する研修

# 第2はなの里 事業計画

◆ 特別養護老人ホーム (50 床) ◆

基本方針	<ol> <li>ユニットケアの利点を生かし、入居者一人ひとりの生活を重視した家庭的で安心できる環境を作ります。</li> <li>入居者の個性を尊重しながら、可能な限り自立して過ごされるよう、必要な援助を適切に提供する質の高いサービスを目指します。</li> <li>ご家族やボランティアとの連携を図りながら、事故防止を徹底し、職員研修をとおして資質の向上に努めます。</li> </ol>
運営の目標	<ol> <li>入居者一人ひとりについて、「24 時間シート」と「ケアプラン」を作成し、それに基づいたケアを提供することにより、その方らしい生活を過ごしていただけるよう支援します。そのうえで入居者一人ひとりの生活を重視し、個性の尊重と心身の機能低下予防に努めます。</li> <li>必要に応じてケアプランの見直しを行い、ご本人やご家庭に指示、説明する機会を設けて充分に相談、協力して支援を進めます。</li> <li>ユニットごとに季節を感じながら、生活していただけるような企画をします。</li> <li>ユニットにおいて、おやつ作り等、生活を楽しめる内容を日課の中に取り入れます。</li> <li>今年度から、ご家族、介護者との連携をさらに強め、より一層のご理解とご協力をいただくために家族会を開催します。</li> </ol>
年間行事予定	<ul><li>・年間を通して季節を感じられるような企画をユニットごとに取り入れます。</li><li>・ドライブや買い物等、外出の機会を多くもてるように考えます。</li><li>・地域やボランティアとの交流の機会を増やすように努めます。</li></ul>
実習生受入予定	(株)ニチイ学館津校 ・名張市立看護専門学校 ・三重県立伊賀白鳳高等学校
職員研修	<ul><li>① ユニットケアに関する研修を中心に、現場での業務の把握と遂行がスムーズにできるように、必要な研修を実施します。</li><li>② 各分野の外部研修等へも積極的に参加できるよう配慮します。</li></ul>

# ◆ ショートステイ (30 床) ◆

基本方針	<ol> <li>在宅介護を支えるサービスの一環として、利用者の在宅生活を重視したケアを実施し、楽しんでご利用いただける雰囲気作りを目指します。</li> <li>ご家族、介護者との連携を大切にしながら、介護負担の軽減に協力できるサービスを目指します。</li> <li>関係機関との連携を十分に図り、地域のニーズに応えられるサービスを提供します。</li> <li>介護予防短期入所生活介護事業も、適切なマネジメントに基づいて同一事業所で行います。</li> </ol>
運営の目標	<ol> <li>居宅サービス計画に基づき、利用者の生活課題や個々の目標を取り入れ、必要な場合は短期入所生活介護個別援助計画書を作成してきめ細かな処遇に取り組みます。</li> <li>レクリェーション、趣味の活動、年中行事等、利用者の笑みのこぼれる空間を提供するよう努めます。</li> <li>家族、各主治医及び担当ケアマネジャーとの連携を密にし、利用者の体調管理に努めると共に、事故の防止に取り組みます。</li> </ol>
年間行事予定	<ul> <li>・年間を通して季節を感じられるような企画をします。</li> <li>・施設内での生活に楽しみを持ってもらうため、日常的なレクリェーションのほか、おやつ作りや書道、園芸活動等を実施して参加してもらうようにします。</li> <li>・地域やボランティアとの交流の機会をもてるように努めます。</li> </ul>
職員研修	① ケース検討会議によるケアの質を向上させる研修 ② サービス担当者会議への出席と関係機関との連携 ③ 各研修会への参加

# ◈ デイサービス (40名) ◈

基本方針	利用者が可能な限り在宅で自立した日常生活が営むことができるよう、日帰りサービスの中で必要な生活上のお世話及び機能訓練を行い、利用者の心身機能の維持並びにご家族の身体的、精神的な負担の軽減を図ります。
運営の目標	<ol> <li>通信カラオケや創作活動などレクリェーションの種類を増やし笑顔で楽しい時間がすごせるよう取り組みます。</li> <li>個人が持っている力を引き出しスムーズな日常動作が行えるよう温かく思いやりを持って支援します。</li> <li>関係機関との連携を十分に図り、個人の心身状況・ニーズを把握し、安心して利用していただけるよう努めます。</li> </ol>

年間行事予定	<ul><li>・季節に応じた行事やドライブ</li><li>・展望風呂・菖蒲湯・ゆず湯等</li><li>・創作活動</li><li>・手作りおやつ</li><li>・地域やボランティアとの交流</li></ul>
実習生受入予定	(株)ニチイ学館 ・ 名張市立看護専門学校 ほか
職員研修	① 三重県、名張市、県社協、老人福祉施設協議会等が行う会議及び研修会への参加 ② 施設内研修会、事業所内の研修 ③ 職員の資質向上のため積極的に研修を行う。

### ◆ ケアハウス (30名) ◆

基本方針	生活の場として高齢者の特性に配慮した住みよい住居を提供し、入居者の自主性の尊重を基本として、入居者が明るく、心豊かな生活ができるよう、相談・助言等の援助、食事の提供、入浴設備の提供、疾病・災害等緊急時の対応、居宅サービスの利用への協力、余暇活動の支援等、入居者がその有する能力に応じ自立した日常生活を営むことができるように万全を期します。
運営の目標	<ol> <li>恵まれた自然、そして人、文化を基調に、お互いが協調し、思いやりを持ち「和(なごみ)」のある温かい施設づくりを目指します。</li> <li>毎日の散歩や体操他、皆が仲良く楽しみながら共に健康増進できる環境づくりを目指します。</li> </ol>
年間行事予定	<ul> <li>継続事業 散歩・体操・展望風呂入浴・買物支援バス運行・映画鑑賞会(百合が丘市民センター) 月別行事 季節行事・食事会・避難訓練・文化活動・地域交流・家族交流会等 自治会(うぐいす会)事業 月例会とお誕生会・入居者のお見舞い・お祝い等</li> </ul>
職員研修	三重県、名張市、県社協、老人福祉施設協議会等が行う会議及び研修会への参加

# 第3はなの里 事業計画

# ◆ 特別養護老人ホーム (80 床) ◆

基本方針	<ol> <li>ユニットケアの基本理念のもと、入居者が、家庭的な雰囲気の中で安心して生活できる環境をつくります。</li> <li>入居者の個性と意思を尊重しつつ、心身の機能低下予防に努め必要な支援を的確に提供出来るよう職員の資質向上に努めます。</li> <li>ご家族との連帯を図りながら、地域に暮らす事を実感できようなケアに努めます。</li> </ol>
運営の目標	<ol> <li>開設2年目に当たり、1年目で得た知識や技術等のさらなる向上によって、サービス提供体制や組織体質を強化させていくことを第1の目標とします。</li> <li>自宅で生活することが困難な要介護状態の高齢者等に、介護保険法の定める適正な介護老人福祉施設サービスを提供し、自律的な日常生活を営んでいけることを目指します。</li> <li>利用者がその有する能力に応じて自らの生活様式や生活習慣を獲得し、家庭復帰が可能となることを目標とします。</li> <li>ユニットケアのスムーズな運営と職員の資質向上等によって、安心して生活できる場を提供します。</li> <li>常に的確な人員配置を把握し、業務遂行の効率を図ることにより、職員にとって働きやすい環境整備を目指します。このため、現場の業務や職員を直轄する役職(統括係長)を創設し現場に配置します。</li> </ol>
年間行事予定	施設全体行事     季節の行事や風習に因んだ行事食や多目的ホール(かのとうホール)を活用した 全体行事を取り入れていきます。

実習生受入予定	社会福祉法人・施設にとって、福祉人材の育成も社会的使命であることに鑑み、 今年度も実習施設として実習生の受け入れを行ないます。 ・社会福祉援助技術現場実習(社会福祉士養成課程) 皇學館大学4年生(1名) 8~9月予定 ・介護員養成実習(2級課程、介護福祉士養成課程) 白鳳高校2・3年生(延べ6名予定) H24年4月~H25年3月予定 ・その他、小学生対象の人権学習や中学生対象の職場体験学習、訪問介護員実 習等の要請にも応じていきます。			
職員研修	<ul><li>① ユニットケアに関する研修を中心に、職員の資質向上を目的とする研修への積極的な参加を図ります。</li><li>② サービスの質の向上を目指し、施設内における研修や勉強会、会議等に取り組みます。施設内研修として、「段階別ユニットケア講座」を昨年度に引き続き開講していきます。</li></ul>			

# ◈ ショートステイ (30 床) ◈

基本方針	<ol> <li>利用者の在宅生活を重視したケアを実施し、楽しんでご利用いただける雰囲気づくりを目指します。</li> <li>ご家族、介護者との連携を大事にしながら、課題や求められるニーズを把握し、利用者家族の身体的、精神的負担の軽減を図ります。</li> <li>地域との関わりを深め、関係する機関との連携を図ります。</li> <li>介護予防短期入所生活介護事業に当たっては、利用者が要介護状態になることを予防できるよう支援します。</li> </ol>
運営の目標	<ol> <li>自宅等で生活されている要介護状態の高齢者を対象に、介護保険法の定める適正な短期入所生活介護サービスを提供し、心身機能の自立と日常生活の自律を支援することを目的とします。</li> <li>ユニットケアのスムーズな運営と、職員の資質向上に努めます。</li> <li>的確な人員配置を把握し、業務遂行が効率よくできるように努めます。</li> </ol>
年間行事予定	<ol> <li>特養行事に準じ、年間を通して季節を感じていただける企画を施設又はユニット ごとに取り入れ、生きがい活動の一環に位置づけます。</li> <li>各種行事を通じて、利用期間中の生活にメリハリが持てる企画を推進します。</li> </ol>
職員研修	<ul><li>① ユニットケアに関する研修を中心に、職員の資質向上を目的とする研修への積極的な参加を図ります。</li><li>② 施設内における研修や勉強会、会議等に取り組み、ケース検討会やサービス担当者会議等への参加も、職員の資質向上につながる研修の場と位置づけます。</li></ul>

# 障害者支援施設はなの里事業計画

施設入所支援(20 床) ・ ショートステイ(2 床) ・ 生活介護(28 名)

	~ 自ら考え 自ら学び 自ら実践 ~				
基本方針	~ 互いの言葉 互いの心で 互いに笑顔 ~				
運営の目標	利用者が心豊かに安定した生活を営むにふさわしい場となるよう、次の事項を基本として事業運営にあたります。  1. 利用者の人格を尊重し、常に利用者の立場に立ったサービスを提供し、安心、安全、快適な暮らしが得られるよう、施設環境を整備します。  2. 利用者及びご家族、地域の方との信頼関係を大切にし、密接な連携と交流を広く図り、必要な情報を提供し、常に開かれた施設を目指します。  3. 報酬単価の改定を踏まえた上での、平素の試算の適正管理と予算の効率的な執行を心がけ、財務基盤の安定化を図り、より良い施設運営を目指します。				
年間行事予定	年間活動予定  (対象者:施設入所支援) ・買物代行 月2回 日常生活品や趣味等の必要なものの購入を代行する。 ・誕生日特別食 その月の該当利用者の誕生日に希望される食事を提供 (身体状況や食事制限も考慮する。) ・個別外出支援 年1回 入所者の希望に可能な限り対応、支援する。  (対象者:生活介護) ・個別外出支援 3か月に1回 (生活介護対象者については移動支援等代替サービスがあるため年2回) 基本的に市内であるが、入所者の個別の要望(行き先)に可能な限り対応、支援する。 ・理学療法指導 週1回 (木曜日)  (ボランティア事業) 希望者参加 ・フラワーアレンジメント 月1回 (伊賀園芸福祉) ・音楽療法 月4回 ・読書会 月2回  (レクリェーション活動) ・書道 ・絵画 ・カラオケ それぞれ週1回 ・リハビリ体操 毎日(3か月から半年毎に内容の変更) ・お菓子作り (喫茶コーナーにて入所者と共に作る。) ・この他にレクリェーション担当職員が計画し、月毎に予定表を作成				

#### 月別行事 (施設行事担当職員が計画) 4月 お花見 (近隣の公園等予定) 5月 春の遠足 (小グループで編成・場所等未定・泊を伴うもの等計画予定) 6月 バーベキュー 7月 七夕祭り 花火大会 8月 夏祭り(施設全体行事) 夕涼み会 9月 敬老祝賀会(施設全体行事) 10月 秋の旅行(小グループで編成・場所等未定・泊を伴うもの等計画予定) 11月 紅葉ドライブ 12月 クリスマス&年忘れ会(施設全体行事) 1月 新年祝賀会(施設全体行事) 2月 節分 3月 ひな祭り <u>その他</u> 名張市障害者スポーツ大会参加 ・ 肢体不自由者の美術展作品応募 等 ① 名張市障害者支援室主催の事業者会議・各種研修 ② 三重県、県社協主催の各種研修 ・新人、中堅、指導者等を対象とした継続研修 ・吸痰等(特定の利用者)に係る研修 職員研修 ・介護技術等向上のための研修 ③ 施設内研修 ・感染症等に関する研修 ・利用者の状態に応じた介護、看護研修 ④ その他、各職種の資質向上に関する研修 利用形態 時間 内 容 起床・洗面・朝食準備 (※ 個別に時間設定あり) 施設入所 $6:00\sim$ 支援 8:00~ 朝食 (職員:日中活動を利用する方のリフト車による迎えあり) 食後口腔ケア・バイタルチェック・居室等の掃除 8:30~ 入浴・レクリェーション・創作活動等準備 日中活動 入浴 (一般浴・リフト浴)・レクリェーション・創作活動 10:00~ 11:30~ 健康体操・昼食準備 ·日中一時一 12:00~ 昼食 その他 食後口腔ケア・バイタルチェック・趣味・休憩 13:00~ 時 (日課表) 入浴 (チェア浴・寝台浴)・レクリェーション・創作活動 14:00~ 築 おやつ 15:00~ 趣味・休憩

あくまでも全体的な流れであり、個別支援計画に沿ったプログラムが優先される。

食後口腔ケア・就寝前準備

(職員:記録等記入、ミーティング)

(職員:日中活動を利用する方の帰宅準備及び送り)

※ その後各利用者の設定時間に合わせたおむつ交換及び体位変換あり

消灯時間 (就寝)

夕食準備

夕食

15:30~

 $\frac{17:30\sim}{18:00\sim}$ 

18:30~

21:00~

施設入所

支援

# グループホームはなの里 事業計画

(18床)

基本方針	『笑顔・尊重・安心感』			
運営の目標	<ol> <li>安心して暮らせる場・関係を提供します。</li> <li>心身の力を活かして暮らすことを提供します。</li> <li>自分らしく振舞える場・関係を提供します。</li> <li>職員・ご家族・地域社会、皆でご本人の生活を支えます。</li> </ol>			
年間行事予定	月 行 事 4 お花見ドライブ 5 民謡和泉会発表会鑑賞・運営推進会議(バーベキュー) 6 遠足(屋外での食事) 7 七夕祭り・運営推進会議 8 夏祭り(施設全体行事)・夕涼み会・ 9 敬老祝賀会(施設全体行事)・運営推進会議 1 0 地域の文化祭・避難訓練・外部評価 1 1 紅葉ドライブ・コモコモふれあい祭り・運営推進会議 1 2 クリスマス&年忘れ会(施設全体行事)・年末大掃除 1 新年祝賀会(施設全体行事)・初 詣・運営推進会議 2 節 分 3 ひな祭り・運営推進会議・避難訓練 《その他》 ・ お誕生会・書道教室・民謡教室 ・ 大正琴教室 1回/月(第4金曜日・琴笑会 藤田氏)・おやつ作りボランティア(1回/月・坂本氏))・名張園芸福祉ボランティア(1回/月・坂本氏))・名張園芸福祉ボランティア(商数月)・フラワーアレンジメントボランティア(偶数月)・買い物ツアー1回/月・ドライブ(日曜)・外食(1回/3ヵ月)ランチバイキング(2回/年)・季節の行事食			

職員研修	<ul> <li>① 職員の資質向上のため、各種内外研修会参加をすすめていきます。</li> <li>② 外部研修 三重県社会福祉協議会主催生涯研修 三重県地域密着型サービス協議会主催研修 名張市地域包括支援センター主催研修</li> <li>③ 毎月ケア会議を開催し職員が話し合いの場、学習会を持ち、利用者により良いケアが提供できるよう、また、働きやすい職場としての環境を整えます。</li> </ul>
------	---

# 保育園 事業計画

### ■ 西田原保育園 (80名) 🚦

基本方針 運営の目標	1. 児童の健やかな育ちと家庭・地域の子育て支援 2. 家庭的な雰囲気の中で一人ひとりを大切にする保育 3. 多様な保育ニーズに対応した特別保育の充実 4. 地域に根ざした特色ある保育 豊かな自然の中でのびのびとして 家庭的な雰囲気を味わいながら				
	一人ひとりを大切にする保育をします。				
	4月	はじまりのつどい 保護者会総会・内科検診	10 月	運動会・交通安全教室・芋掘り 焼き芋大会・秋の遠足	
	5月	春の遠足・親子遠足	11月	保育参加・給食試食会 クラス懇談・内科検診	
年間行事予定	6月	保育参加・給食試食会・クラス懇 談会・交通安全教室・歯科検診	12月	クリスマスお楽しみ会	
	7月	七夕おたのしみ会・個人懇談	1月	お正月遊び	
	8月	親子映画会・プール参観	2月	生活発表会・保育参加 おやつ試食会・クラス懇談	
	9月	環境整備作業	3月	環境整備作業・体験入園 お別れ会・保育証書授与式	
実習生受入予定	大阪芸術大学短期大学部(6月・7月)				
職員研修	<ul><li>① 園内研修</li><li>同和保育研修・障害児保育研修・保育環境研修・伝達研修</li><li>② 外部研修</li><li>名張市、三重県・県社会福祉協議会、県保育士団体、県人権センター主催の研修</li></ul>				

### 👺 桔梗が丘保育園 (180名) 🚆

	園理念		***************************************			
	<del>国在心</del>					
	人の輪・心の和					
	子どもの笑顔が、みたいから					
基本方針	保育目標	<b>票</b>	, . –			
		ー 生きいきと遊ぶ子ども				
		・心も体も健やかにのびる子				
	・自分のことが好きと思える子					
	1. 理念	1. 理念を理解した行動挨拶・笑顔・迅速・創造				
		『子どもの最善の利益を守る』	養護・拳	<b>対育を一体的に行う保育</b>		
	2. 子と	もへの対応				
		・一人ひとりを大切にする保	育			
運営の目標		・子ども自身が愛される喜び	を感じら	れる保育		
		・"遊んで育つ"発達の援助、	保育			
	3. 保護	者・地域への対応				
		・悩みや思いに共感、傾聴し、子どもの成長を共に喜ぶ				
		と提供し	、専門性を活かした支援をします。			
			_			
	4月	はじまりのつどい	10月	運動会・秋の遠足・第2はなの		
	4 <i>H</i>	保護者会総会	10月	里との交流会・芋掘り体験		
		春の遠足・親子遠足	11月	親子陶芸教室・給食試食会		
		地域老人交流	11.73	焼き芋大会		
	6月	奉仕作業・第2はなの里との交流会	12月	クリスマス冬のお楽しみ会		
年間行事予定	7月	プール遊び・七夕あそぼう会	1月	伝承遊び		
	8月	プール参観・親子平和学習会 夕涼み会	2月	生活発表会・記念撮影		
	O FI	社学节用学校课和 <u>企</u> 名加	0 🖽	入園説明会・奉仕作業		
	9月	就学前児学校運動会参加	3月	お別れ会・卒園式		
	(その他) 避難訓練・身体計測・なかよし広場(5月より)・保護者参加保育					
実習生受入予定	東大阪	大学(6月1名)・京都文化短大(8・9	9月1名	)・高田短大(11 月 2 名)		
大日工文八丁足	中学生職場体験(桔梗が丘・北・南・赤目・名張中学校より)・名張市立看護専門学校					
	① 職場内					
	なばりの人権・同和教育を考える会・要保護児童ケース事例、個別支援ケース研修					
職員研修	保育課程によるカリキュラム検討及び研修・関係伝達研修					
	②職場外					
	名張市主催の研修会(子ども部・教育研究所・人権センター)					
	国、県、県社協・国、県保育士団体主催の研修会					